

(様式1)

「令和6年度 森林保全再生整備に係る有害鳥獣捕獲等事業」  
委託事業計画書

1. 事業内容

- (1) 捕獲事業の目標
- (2) 捕獲対象及び捕獲手法
- (3) 実施期間
- (4) 担当者
- (5) 捕獲及び報告の方法

2. 事業予算

(1) 収入の部

区分	予算額	備考
委託費		

(2) 支出の部

区分	予算額	備考
計		

注1. 備考欄には、各区分ごとの経費に係る算出基礎を記入し、必要がある場合は説明を付すること。

2. 人件費については、別紙人件費明細書に基づき、経理しておくこと。

3. 原則として区分毎に消費税込みの金額で表示するものとするが、これにより  
がたいときは消費税の項目を設けて表示することができるものとする。

(3) 物品購入計画(物品の購入がある場合)

品目	規格	員数	購入予定		使用目的	備考
			単価	金額		

(注) 記載する品目は、原形のまま比較的長期の反復使用に耐えうるもののうち取得  
価格が50,000円以上の物品とする。

(様式2)

「令和6年度 森林保全再生整備に係る有害鳥獣捕獲等事業」  
人件費明細書

氏名	職名等	委託事業 従事日数 (A)	勤務日数 当り単価 (B)	人件費 (A) × (B)

注1 (A)は、委託事業従事予定日数を記入すること。

2 (B)は、1日当り単価積算表から記入すること。

○1日当り積算単価表

氏名	給与	賞与	社会保険 等事業主 負担	退職金 引当金	計 (A)	1日当り 単価 (A)/勤務日数

注1 受託単価が規程等で定められている場合は、同一事業同一単価を基本とする。  
なお、受託単価を変更する場合は、理由書を別途添付すること。

2 給与には、各種手当等を含めるものとする。

3 委託事業に係る年度(4月～3月)の支給実績等を記入すること。

4 年間勤務日数は、受託団体の就業規則等の定める就労日数とする。